

「エクセル資金繰予定表」マニュアル



この度は「エクセル資金繰予定表」をダウンロード頂き誠にありがとうございました。ここでは「エクセル資金繰予定表」の使い方を説明させていただきます。

1. 先ず「初期設定」を開きます。指定された諸事項を登録してください。最初に入っているのはダミーデータです。御社独自のデータに書き換えてください。「項目」欄もやはりダミーですが、一つの指針でもありますので参考になさると良いでしょう。項目欄のうち「受取手形期日落(割引)」「売掛金現金入金」「支払手形期日落」「買掛金現金支払」「借入金返済」「借入金調達」の6項目は変更できません。「取引先名」「部門名」「担当者名」「銀行名」は「入金予定表」「借入金明細」「受取手形記入帳」「支払手形記入帳」をご使用になる場合のみ登録してください。

2. 「初期設定」のボタンの説明

[メニュー]・・・「メニュー」画面を表示させます。

[印刷]・・・「初期設定の印刷」フォームを表示させます。

「初期設定」が終わったらすぐにご使用になれます。[メニュー]ボタンで「メニュー」に戻り「資金繰り予定表」を開きます。先ほど入力した「初期設定」が反映されているか確認をします。

3. 「資金繰り予定表」のボタンの説明

[メニュー]・・・「メニュー」画面を表示させます。

[入力]・・・「入力フォーム」を表示させます。

[列非表示]・・・カーソルのある列を非表示にできます。印刷画面内に表を収めるためなどに使います。

[列再表示]・・・非表示にした列を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置いてから押します。

[列追加]・・・「資金繰り予定表」「入金予定表」「支払予定表」「受取手形記入帳」「支払手形記入帳」「借入金台帳」「売上」「仕入」「受取手形回収」「支払手形発行」「借入金調達」の最終列の後に新しい列を一つずつ追加します。

[印刷]・・・「シートの印刷」フォームを表示させます。

[全削除]・・・資金繰り予定表その他を白紙に戻します。

4. 「入力」フォームについて

[年月]テキストボックスに入力する年月をyyyy/mmという風に記入し[検索]ボタンを押してください。「入力できます」と表示されたら数字を入力してください(※注意！入力数字にカンマ「,」は付けないこと)。終わったら[更新]ボタンで確定します。資金繰りの予定は日々変わります。それらを修正するため何度も呼び出して上書き出来るのがこのソフトの利点です。最終的に月を越えた時点で資金繰り実績の数字を入れて翌月に繰り越してください。[閉じる]ボタンで「資金繰り予定表」に戻ります。

5. 「入力シート」のボタンの説明

[メニュー]・・・「メニュー」画面を表示させます。

[行追加]・・・最終行の後に12行を追加するためのダイアログボックスを表示させます。

[行非表示]・・・カーソルのある行を非表示にできます。

[行再表示]・・・非表示にした行を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置いてから押します。

[閉じる]・・・「入力シート」を閉じて「資金繰り予定表」を表示させます。

[入力]・・・「入力フォーム」を表示させます。

6. 「経常収支明細」のボタンの説明

[メニュー]・・・「メニュー」画面を表示させます。

[削除]・・・「経常収支明細」シートの全データを削除します。

[印刷]・・・「シートの印刷」フォームを表示させます。

7. 「入金予定表」のボタンの説明

〔メニュー〕・・・「メニュー」画面を表示させます。

〔行挿入〕・・・カーソルのある行に空白行を追加します。

〔登録〕・・・新しいデータの登録フォームを表示させます。

〔開く〕・・・カーソルのある既存データの変更・削除フォームを表示させます。

〔列非表示〕・・・カーソルのある列を非表示にできます。印刷画面内に表を納めるためなどに使います。

〔列再表示〕・・・非表示にした列を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置いてから押します。

〔行非表示〕・・・カーソルのある行を非表示にできます。印刷画面内に表を納めるためなどに使います。

〔行再表示〕・・・非表示にした行を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置いてから押します。

〔並べ替え〕・・・データを並べ替えます。

〔印刷〕・・・「シートの印刷」フォームを表示させます。

8. 「支払予定表」のボタンの説明

〔メニュー〕・・・「メニュー」画面を表示させます。

〔行挿入〕・・・カーソルのある行に空白行を追加します。

〔登録〕・・・新しいデータの登録フォームを表示させます。

〔開く〕・・・カーソルのある既存データの変更・削除フォームを表示させます。

〔列非表示〕・・・カーソルのある列を非表示にできます。印刷画面内に表を納めるためなどに使います。

〔列再表示〕・・・非表示にした列を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置いてから押します。

〔行非表示〕・・・カーソルのある行を非表示にできます。印刷画面内に表を納めるためなどに使います。

〔行再表示〕・・・非表示にした行を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置いてから押します。

〔並べ替え〕・・・データを並べ替えます。

〔印刷〕・・・「シートの印刷」フォームを表示させます。

9. 「受取手形記入帳」のボタンの説明

〔メニュー〕・・・「メニュー」画面を表示させます。

〔行挿入〕・・・カーソルのある行に空白行を追加します。

〔登録〕・・・新しいデータの登録フォームを表示させます。

〔開く〕・・・カーソルのある既存データの変更・削除フォームを表示させます。

〔列非表示〕・・・カーソルのある列を非表示にできます。印刷画面内に表を納めるためなどに使います。

〔列再表示〕・・・非表示にした列を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置いてから押します。

〔行非表示〕・・・カーソルのある行を非表示にできます。印刷画面内に表を納めるためなどに使います。

〔行再表示〕・・・非表示にした行を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置いてから押します。

〔並べ替え〕・・・データを並べ替えます。

〔印刷〕・・・「シートの印刷」フォームを表示させます。

10. 「支払手形記入帳」のボタンの説明

[メニュー]・・・「メニュー」画面を表示させます。
[行挿入]・・・カーソルのある行に空白行を追加します。
[登録]・・・新しいデータの登録フォームを表示させます。
[開く]・・・カーソルのある既存データの変更・削除フォームを表示させます。
[列非表示]・・・カーソルのある列を非表示にできます。印刷画面内に表を納めるためなどに
使います。
[列再表示]・・・非表示にした列を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置
いてから押します。
[行非表示]・・・カーソルのある行を非表示に出来ます。印刷画面内に表を納めるためなどに
使います。
[行再表示]・・・非表示にした行を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置
いてから押します。
[並べ替え]・・・データを並べ替えます。
[印刷]・・・「シートの印刷」フォームを表示させます。

11. 「借入金台帳」のボタンの説明

[メニュー]・・・「メニュー」画面を表示させます。
[行挿入]・・・カーソルのある行に空白行を追加します。
[登録]・・・新しいデータの登録フォームを表示させます。
[開く]・・・カーソルのある既存データの変更・削除フォームを表示させます。
[列非表示]・・・カーソルのある列を非表示にできます。印刷画面内に表を納めるためなどに
使います。
[列再表示]・・・非表示にした列を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置
いてから押します。
[行非表示]・・・カーソルのある行を非表示にできます。印刷画面内に表を納めるためなどに
使います。
[行再表示]・・・非表示にした行を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置
いてから押します。
[並べ替え]・・・データを並べ替えます。
[印刷]・・・「シートの印刷」フォームを表示させます。

12. 「売上」のボタンの説明

[メニュー]・・・「メニュー」画面を表示させます。
[行挿入]・・・カーソルのある行に空白行を追加します。
[列非表示]・・・カーソルのある列を非表示にできます。印刷画面内に表を納めるためなどに
使います。
[列再表示]・・・非表示にした列を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置
いてから押します。
[行非表示]・・・カーソルのある行を非表示にできます。印刷画面内に表を納めるためなどに
使います。
[行再表示]・・・非表示にした行を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置
いてから押します。
[並べ替え]・・・このシートでの並べ替えはできません。
[印刷]・・・「シートの印刷」フォームを表示させます。

13. 「仕入」のボタンの説明

[メニュー]・・・「メニュー」画面を表示させます。
[行挿入]・・・カーソルのある行に空白行を追加します。
[列非表示]・・・カーソルのある列を非表示にできます。印刷画面内に表を納めるためなどに
使います。

[列再表示]・・・非表示にした列を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置いてから押します。

[行非表示]・・・カーソルのある行を非表示にできます。印刷画面内に表を納めるためなどに使います。

[行再表示]・・・非表示にした行を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置いてから押します。

[並べ替え]・・・このシートでの並べ替えはできません。

[印刷]・・・「シートの印刷」フォームを表示させます。

14. 「受取手形回収」のボタンの説明

[メニュー]・・・「メニュー」画面を表示させます。

[行挿入]・・・カーソルのある行に空白行を追加します。

[列非表示]・・・カーソルのある列を非表示に出来ます。印刷画面内に表を納めるためなどに使います。

[列再表示]・・・非表示にした列を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置いてから押します。

[行非表示]・・・カーソルのある行を非表示にできます。印刷画面内に表を納めるためなどに使います。

[行再表示]・・・非表示にした行を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置いてから押します。

[並べ替え]・・・このシートでの並べ替えはできません。

[印刷]・・・「シートの印刷」フォームを表示させます。

15. 「支払手形発行」のボタンの説明

[メニュー]・・・「メニュー」画面を表示させます。

[行挿入]・・・カーソルのある行に空白行を追加します。

[列非表示]・・・カーソルのある列を非表示にできます。印刷画面内に表を納めるためなどに使います。

[列再表示]・・・非表示にした列を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置いてから押します。

[行非表示]・・・カーソルのある行を非表示にできます。印刷画面内に表を納めるためなどに使います。

[行再表示]・・・非表示にした行を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置いてから押します。

[並べ替え]・・・このシートでの並べ替えはできません。

[印刷]・・・「シートの印刷」フォームを表示させます。

16. 「借入金調達」ボタンの説明

[メニュー]・・・「メニュー」画面を表示させます。

[行挿入]・・・カーソルのある行に空白行を追加します。

[列非表示]・・・カーソルのある列を非表示にできます。印刷画面内に表を納めるためなどに使います。

[列再表示]・・・非表示にした列を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置いてから押します。

[行非表示]・・・カーソルのある行を非表示に出来ます。印刷画面内に表を納めるためなどに使います。

[行再表示]・・・非表示にした行を再表示させます。非表示の箇所をまたぐ様にカーソルを置いてから押します。

[並べ替え]・・・このシートでの並べ替えはできません。

[印刷]・・・「シートの印刷」フォームを表示させます。

17. 「資金繰り予定表」項目の「並び」について

「このような並び方はじめて見た。」と思われる方が多いのではないかと思います。従来の「資金繰り予定表」では経常収支(営業収支、営業外収支)の後に固定収支があり、次に財務収支(借入金、借入金返済等)がまとめて掲載されたものが多いのではないかと思います。これは理論的には正しいのですが、資金過不足の手当てを目的とする会社会計実務においては不便を感じざるを得ません。例えば借入金は返済条件が約定で決まっているわけですから、借り入れたその時点から返済予定は立つはずで、貸付金についても同様と言えます。そのような理由から貸付金回収および借入金返済は財務収支とは切り離し上方に移しました。したがって財務収支欄は純粋に資金の過不足の手当てが記入されます。これにより経理の専門家ならずとも容易に理解ができる表となりました。

18. 「貸付」項目について

昨今では月末の余剰資金をその日のうちに預かってくれる金融機関が出てきました。そこで財務支出に貸付金を設けました。

19. 「裏書手形」の扱いについて

「エクセル資金繰り予定表」では受取手形と支払手形の決済が自動的に転記されます。その際割引手形は問題ないのですが、裏書手形の扱いが問題になります。資金の動きがないからです。ひとつの方法としては受取手形記入帳から削除することが考えられます。この場合、決済期日と顛末期日を空欄にすれば数字のみ合計から消えて手形の存在自体は記録に残すことができます。またもうひとつの方法としては受取手形記入帳上はいったん決済(入金)されたと見做し、買掛金の払い出し欄に再計上する方法もあるでしょう。

20. 「貸付残高」について

貸し付けた余剰資金のうち比較的換金の容易なものの残高を記入します。ただしこの欄はあえて記入しなくてもかまいません。

21. 「経常収支明細」について

「入力」フォーム上の[経常収支明細より合計転記]ボタンにより「経常収支明細」に記入した数字は合計で「資金繰り予定表」へ転記することができます。また必要なければ直接「入力フォーム」へ手入力することも可能です。

「売上」「仕入」「受取手形回収」「支払手形発行」「借入金調達」の帳票はそれぞれ「入金予定表」「支払予定表」「受取手形記入帳」「支払手形記入帳」「借入金台帳」から自動的に作成されるため、入力の必要はありません。

=====
製作: Inage [E-Mail: t.quantz@jcom.home.ne.jp](mailto:t.quantz@jcom.home.ne.jp)
=====

- ・2003年9月4日 ver.1.0
- ・2003年9月18日 ver.2.0 「受取手形記入帳」「支払手形記入帳」を追加しました。
- ・2003年10月7日 ver.2.01 「経常収支明細」と合計転記機能を追加しました。
- ・2003年11月19日 ver.2.05 画面等のマイナーチェンジをしました。
- ・2003年12月5日 ver.2.06 「受取手形記入帳」「支払手形記入帳」の入力をフォームのみにしました。
- ・2004年2月17日 ver.2.07 入力フォームに[削除]ボタンを、「資金繰り予定表」シートに[全削除]ボタンを追加しました。
- ・2004年2月24日 ver.2.08 メッセージの改良をしました。

- ・2004年3月2日 ver.2.09 メッセージの改良をしました。
- ・2004年4月5日 ver.2.10 コンボボックスの改良をしました。
- ・2005年4月26日 ver.2.11 「入力」フォーム「入金予定表」「経常収支明細」の改良をしました。
- ・2005年5月9日 ver.2.12 コマンドバーの完全復元マクロ他。
- ・2005年6月10日 ver.2.13 売掛金の入金遅延額が赤表示になるようにしました。
- ・2005年9月28日 ver.2.14 ブック閉じるときに必ずメイン画面に帰るようにしました。
- ・2005年12月13日 ver.3.0 「借入金明細」シートを追加しました。入金予定表シートをフォーム入力としました。
- ・2006年2月26日 ver.3.02 「借入金明細」シート入力フォームのバグを修正しました。
- ・2006年5月28日 ver.4.0 シートを増やし大幅な改良をしました。「入金予定表」「支払予定表」「受取手形記入帳」「支払手形記入帳」「借入金台帳」「借入金調達」等、現預金資金の動きが資金繰予定表にダイレクトに反映するようにしました。
- ・2006年9月27日 ver.4.01 プロジェクト番号による並べ替えを追加しました。
- ・2008年1月13日 ver.4.02 経常収支明細の下半分を背景と同じ色にしました。
入金(支払)予定表の手形金額と受取(支払)手形記入帳の合計金額が合わないとき数字が赤表示されるようにしました。
- ・2009年1月13日 ver.4.03 初期設定画面の登録件数を10,000件まで増やしました。各入力フォームのドロップダウンリストの表示件数を24件に増やしました。
- ・2010年1月15日 ver.4.05 ウィンドウズセブンにおいて発生するエラーを修正しました。起動時のアニメーションを削除しました。
- ・2010年6月5日 ver.4.06 Office2010に対応するようにしました。データ全削除時に売掛金現金入金、買掛金現金支払いのリンクが消えるバグを修正しました。
- ・2011年4月20日 ver.4.09 印刷時の不具合を修正しました。